

問 ケーブルTVで財源検討審議会の放映を

答 他の検討委員会とのバランスを考え検討



伊藤まゆみ 議員

有効活用を要望され、ふるさとテレワークに手を上げた。

問 宿泊業者の意見の中に「職員の給与が高い。まずは自分達の身を削り努力してから、村民に税負担をお願いすべきだ」とあるがどうとらえるか。

答 当村の人件費総額は、他の同規模の自治体と比べて相当程度低い水準。

問 村全体の老朽化した施設は、寂れ感が強く観光にはダメージだ。リフォーム補助復活の要望もあるので、事業者対象の外観リフォーム補助をすべしと考えるが。

答 23年度〜25年度は住宅リフォーム。26年度は地域活性化事業補助。28年度まで被災住宅修繕補助。28年度から起業・創業支援補助を創設し、年1000万円近くを補助。直ちに導入するのは難しい。

問 この外部委託先とノルウェービレッジの賃貸借契約をした際の契約内容を、PDCAサイクル^{注1}で検証したのか。

答 ノルウェービレッジの利用がなかなか進まないとの庁内検討の結果や、地権者から

るために、検討に時間をかけるべき。住民の意見を反映できるような仕組みや場の検討は。

答 観光関連団体には委員として参加、事業者からのヒアリング・意見交換会、パブリックコメントを実施し意見を反映。

問 今までと同じことをやっても違う結果は出ない。財源検討の審議会をケーブルTVで放映し、内容を知ってもらうべきと考えるが。

答 藤本副村長他の村の検討委員会とのバランスも考えて検討。

問 「新・道の駅」調査の結果は
答 国交省の検取^{注2}作業があり3月末に

【新・道の駅】

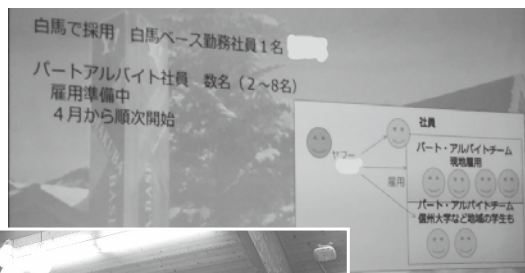
問 どのような調査結果だったのか。

答 国土交通省の調査結果の検取作業を受けるため、結果は3月下旬。

問 住民不在の計画にならないために、今後どう意見を集め合意形成を図っていくのか。

答 村内25の各種団体・法人に対してヒアリングを実施中。然るべき時期に調査結果の報告を予定。

注1：P(計画)業務計画を作成。D(実行)業務を行う。C(評価)業務の評価を行う。A(改善)実施を調べて改善をする。この4段階を順次行い1周したら、次のPDCAサイクルにつなげるという検証方法。
注2：仕様とおりになっているかどうかを検証すること。



ふるさと納税は使い勝手のいい大切な自主財源。観光財源に充てることも検討。そんな大切な財源の10%を外部委託するが、見込まれる雇用はパート・アルバイト2～8名程度。(外部委託先での説明会 3月23日)